



# 開聞

「閑さや

岩にしみ入る

蟬の声」

松尾芭蕉

たくましく生き抜く生徒の育成を

校長 牧原 純一

新型コロナウイルス感染拡大防止のために臨時休業しましたが、その分の授業時数確保や今後の到来が心配される第二波に備えるため、10日間夏休みを短縮し、明日から夏休みになります。

巻頭言の題を「たくましく生き抜く生徒の育成」としました。4月から正門前で生徒の登校を見守ってきましたが、車での送迎の多さにびっくりしています。不審者の出没や放課後学習塾・けいこごことがあるから等々々理由があるのかもしれませんが、「送り迎えが当たり前になっているのでは？」と感じた次第です。特に朝から雨が降っていたり、昼から雨が予想される日は車での送迎が多かったように感じます。6月のある日、朝から雨が降っていましたが、昼から雨が上がる予報が出されていきました。その日、自転車小屋には1台の自転車もありませんでした。雨に濡れたくないから、自力登校するより、車で送ってもらったり迎えに来てもらった方が楽だからという理由なのでしょうか。

「獅子が千尋の谷に我が子を落とす」話がありま

すが、我が子の気力・体力向上のためにも親が送り迎えの時間に束縛されないためにも「自力登校」を実践していただきたいと考えます。

本年度の体力・運動能力調査（スポーツテスト）の結果からも生徒の体力アップの必要性を痛感しています。



1年女子を除いて、全国に比べ体力がいちじるしく劣る状況でした。（全国データは、昨年度のものなので新型コロナウイルス感染拡大防止の臨時休業が影響しているのかもしれませんが）

保護者の皆様へのお願いです。これから生徒たちが出て行く社会は、少子高齢化や国際化の流れのなかでかなり厳しい社会であることは確かです。そのような社会をたくましく生き抜くために、肉体的にも精神的にもたくましさが必要です。

部活動で鍛えるから大丈夫と言わず、自力登校させることが、体力の増強や持久力向上につながります。不審者の出没が心配だからとか、放課後に学習塾や習い事があるから等々々理由があるのかもしれませんが、是非可能な限り自力登校するよう励ましてください。

もちろん、体調が悪かったり、強風・強雨で安全に登校できない場合は例外です。少しでも長い距離を歩くことで気力・体力をつけさせたいと考えます。できれば、小雨くらいならカップを着たり、傘をさして登校することを勧めただけだと思います。

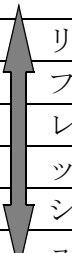


そして、お子さんの送り迎えに要する時間を、頑張って登下校する我が子をねぎらうための時間に振り替えていただければと存じます。

## 8月の主な行事



日	曜	学 校 行 事
1	土	【週休日】
2	日	【週休日】
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	【週休日】
9	日	【週休日】
10	月	【山の日】
11	火	リフレッシュ ウィーク（～17日）
12	水	学校閉庁日
13	木	学校閉庁日
14	金	学校閉庁日
15	土	【週休日】
16	日	【週休日】
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	出校日（夏季休業課題一部提出）
22	土	【週休日】
23	日	【週休日】
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	開聞中学校愛校作業（中止）
31	月	



### 9月の主な行事

- 13日（日）第47回体育大会
- 14日（月）体育大会振替休日
- 29日（火）地区中体連駅伝競走大会